

本例会でのおもな事項

- * 会長挨拶
- * ガバナー公式訪問卓話
- * クラブ協議会
- (ガバナー指導・講評、ガバナー補佐講評)

ビジター紹介 (染谷秀雄委員長)

ガバナー	片岡 信彦殿
ガバナー補佐	京坂源兵衛殿
地区幹事	大浦 昌彦殿
地区会計長	斉田 正一殿
米山奨学生	劉 玲 殿

ガバナー公式訪問卓話 片岡 信彦殿



本日は私がガバナーとしての記念すべき第1回目の公式訪問となりますので大変緊張しております。

昨年度は北村ガバナーを輩出され、さまざまな研修セミナー、地区大会の開催、ガバナー事務所の運営と大車輪で活躍されました水海道ロータリークラブの皆様には心より感謝申し上げます。私共が無事船出できましたのも北村直前ガバナー、松坂地区幹事、鈴木直前会計長から詳細な資料を戴き丁寧なご指導をいただき、混乱することなく諸準備を進める

ことが出来た賜物と思っております。今年度も北村直前ガバナーには米山奨学会のカウンセラー、そして地区研修リーダーという大変な任務をお願いし、松坂地区幹事、鈴木直前会計長、青木正弘様にはIT情報伝達委員をお願いし、秋田政夫さんには新世代・ライラ委員会を引き続き受け下さいましたこと御礼申し上げます。

私の実父が昭和43年から49年にかけて6年間水海道一高の校長を務めておりました。校長官舎に住んでいましたのでたびたび水海道を訪れていました。お煎餅、うどん、味噌など水海道の名産品をお土産に持ち帰りましたことを懐かしく思い出しております。

さて、今年度のビチャイ・ラタクル会長は国際ロータリーのテーマとして Sow the Seeds of Love「慈愛の種を播きましょう」というテーマを掲げられています。いかなる事業も使命感を持たなければならない。私達の行動に確固たる信念をもたなければならない。この使命感こそが私達の行動に決意、熱情、誠意と献身そしてもっとも大切なもの、慈愛の心を与えてくれるという人生経験信条から決定されたそうです。

ラタクル会長は今年度の強調事項として、1番目に充実したクラブの管理、2番目に会員増強並びに退会防止、3番目に職業奉仕、4番目に識字率の向上、そして5番目がポリオの撲滅です。今年度のロータリー改革はロータリーの基本に帰るということで、今までのトップダウン方式を

改めまして、草の根レベルから立ち上がって行動し、自分たちの夢を実現しようと訴えています。



私はビチャイ・ラタクル会長の方針に呼応するために、そして、地区内のクラブが充実するために、重点事項として次のようなことをお願いいたします。

まず、クラブの実情にあわせた会員増強と退会防止の推進です。現在の日本の経済情勢は行き先が見えず、事業経営者も自分の足元を固めるのが精一杯の状況です。このような中で、昨年度末の 2820 地区の会員数は確定しておりませんが、推定するには 2500 名を割っているのではないのでしょうか。

しかし、私達ロータリアンには、ポリオ撲滅、識字率向上、地雷撤去など、世界平和への探求という究極の行動目標が目白押しです。今年度、クラブ奉仕部門の会員増強委員会に、各分区 1 名の委員を配置し対処することにしました。増強に成功している他のクラブの状況、職業分類の見直し等を検討され、対処していただきたいと思っております。

2 番目の重点事項はロータリー財団へのプログラム参加と資金協力ということです。

財団への寄付金につきましては、貴クラブは昨年度 4 万 1 千ドル強、一人当たり 734 ドルと、おそらく日本全国のクラブでもトップクラスの実績かと思えます。ガバナーを輩出されたため、会員の皆様のご厚意と思えますが、頭の下がる思いです。今年度は年次寄付に加えてポリオ撲滅の特別キャンペーンが加わっております。昨年並みとは申しませんが、応分の努力をお願いいたします。

財団プログラムについてですが、地域社会援助プログラム、ヘルピンググラント（ロータリーの無い地域への援助）など、今年で打ち切られるものがあります。またマッチンググラント（以前の同額補助）は今年度からは D D F 使用に対しては 1 : 1 で補助金が出ますが、クラブへの現金での支援に関しましては、1 : 0.5 ということになりました。当地区では W C S（世界社会奉仕）に関しましては、友好地区をオーストラリア、フィリピン、タイと結んでおりますので、国際奉仕委員会の中の国際交流共同委員会に友好地区担当委員をそれぞれ 2 名ずつ配置しました。識字率向上のためなど W C S の事業に参加計画がありましたら、ご相談下さるようお願いいたします。

いずれにしてもロータリー財団のプログラムは次年度より一新すると知らされています。新しい情報は地区のホームページ等にすみやかに掲載したいと思っております。

3 番目に四大奉仕部門への積極的な取り組みと広報活動を取り上げております。ラタクル会長は今年度の会長賞として、会員増強とロータリー財団への支援、そして四大奉仕部門の各部門で一つ以上の奉仕活動を実施、あるいは着手することを挙げています。昨年埼玉県地区大会に参加したとき、1/3 のクラブが会長賞を受賞していました。当地区は日立ロータリークラブだけでした。今年度は寄付行為を除いては、比較的やさしい目標となっております。クラブを充実するという意味でも挑戦していただきたいと思っております。

ラタクル会長はクラブを充実するために、奉仕の現場主義を言っております。奉仕に直接参加してこそ大きな喜びが得られるということです。

今年度は国際ロータリーの公式雑誌である「ロータリーの友」をよく読んで他地区、他クラブの奉仕を研究し、計画実施し、ロータリーの公共イメージをアップするため広報を充実してほしいと願っております。奉仕活動を記録に残し、地域の皆様に広報することは、若い人達にアピール

し、ひいては会員増強につながると考えております。そのお手伝いをするものとして、地区組織に広報・雑誌委員会を設置しました。マスコミへの露出度に対しガバナー賞を贈呈することを考えています。

4 番目の重点事項としてIT情報伝達の推進をお願いします。インターネット、ウェブ情報の普及は、私達にとってもはやなくてはならないものとなっております。今若い世代はノートパソコンなしでは会議も開けない時代となっております。他地区ではガバナー月信をホームページだけに掲載し、印刷物は会長幹事のみというところが増えていきます。情報の共有化、経費の削減を目指し、北村ガバナー年度に発足したDICO、CICO制度を確立したく、地区委員として5名のIT情報伝達委員を任命しております。

5 番目にこれも北村ガバナー年度に発足したガバナー補佐制度を推進し、さらに地区委員まで含めて地区リーダーシッププランを確立したいと考えております。ガバナー補佐制度の導入によりクラブ管理をよりきめ細かくし、更に地区委員の3年委員制を導入し、同制度を確立し、地区運営の継続性を求めたいと考えています。

そして、日本独自のプログラムであります米山記念奨学会についても、皆様のご協力をお願いします。私達ガバナーはエレクト研修で米山記念奨学会については全く学んでおりません。しかし民間最大の同奨学会は、今年年間1000人の奨学生に学資を提供し、世界で活躍できる人材を育てています。ラタクル会長もこの奨学会には大変な関心を示し、今年度三島の米山記念館を訪ね、日本のロータリーの生みの親、米山梅吉さんを称える事になりました。静岡・山梨地区のガバナーは公式訪問を早めに終えて、盛大な歓迎会を主催すると言っています。昨今の経済情勢のため、寄付金総額はかなり減少していると聞いておりますが、私達の誇りである同奨学会に対して不変なるご支援をお願いいたします。

地区協議会の会長部門でお話しましたが、学校の週休2日制に対応するための教育改革にロータリーが協力するという事です。「人間性豊かな日本人を作ろう」をキーワードとして、ガバナー会の中に青少年育成委員会を設置しました。ガバナー会に継続的な組織を作ることに問題がありという意見もありましたが、板橋、菅生RI理事も事業を実施するのは、地区、クラブであり、委員会はその活動を円滑かつ充実させるためのコミュニケーションの場であるということで後押しされています。私も委員として加わりましたので、当地区で何らかの形で実行することを考えたいと考えています。

最後になりましたが、今年度の地区大会は4月5・6日土浦市民会館で行います。クラブの奉仕活動の様子を映像で紹介し、クラブの奉仕活動に対して表彰したいと考えています。皆様のご出席をお待ちしております。

今年度は自分のクラブに職場に地域社会に他の国々に慈愛の種を播いてくださいますようお願いし挨拶とします。

会長挨拶 (田中正躬会長)

本日は公式訪問のためご来訪いただきました片岡ガバナー、京坂ガバナー補佐、大浦地区幹事、斉田会計長ようこそおいでくださいました。米山奨学生の劉 玲さんようこそおいでくださいました。

会員一同心よりご歓迎申し上げます。

先ほどまで別室でクラブの現況を報告し、適切にご指示を頂きました。

先週の今頃は、台風が接近して大荒れの天候でしたが、今週も台風の接近があり、これが過ぎ去ってから、梅雨が明けのでしょうか？



先日ある場所で講演をする機会がありました。その内容については、またお話をすることがあるかもしれませんが、要は、現在のようなファーストフードに偏った食生活が続くと、最長寿国を誇っている日本も、その地位を維持出来なくなる。和食を中心とした所謂スローフードを見直しましょう。ということでした。然し、その講演が終わって間もなく私自身考えることがありました。それは、この食事が駄目だからあの食事と自由に選ぶことの出来る我々だから言えることで、世界には、その日の食事さえままならない人たちが大勢いるということに思い当たったことでした。私はかねてよりWC Sの活動に敬意をもって居ましたが暇が取れないなどの制約もあり、支援活動に参加出来ないもどかしさがありました。そこで、会員全員が参加することが出来しかも持続性があってあまり負担にならない方法としてワン・コイン運動を提唱したいと思いました。何卒ご賛同頂きたくよろしくご協力ねがいます。「ひとたび慈愛の心が私達の行動に吹き込まれると、私達は時間や金の犠牲などに躊躇しておられません」とビチャイ・ラタクルR I会長は述べられております。また会長は次のようにも述べられております。「慈愛の種は人生の種です。種は土地全体に撒き散らさなければ成長することもあります。あなたが慈愛の心をつかち合わなければ、喜び、そして他の人々に与えるためにより一層の慈愛に満たされることはありません。出て行って慈愛の種を播いていただくようお願いいたします。」

本日は公式訪問として、片岡ガバナーにご来訪をいただいております。片岡ガバナーの第一回目の公式訪問地として、当水海道クラブをお選びになられたことにつき、大変光栄に存じております。本日はどうぞ宜しくご指導のほどお願い申し上げます。

幹事報告 (松村仁寿幹事)

週報受理 竜ヶ崎・牛久

例会変更通知受理

竜ヶ崎RC 7月23日(火)午後6時30分より 松泉閣にて

牛久RC 7月29日(月)午後7時より ふしみにて

絵画道を育てる会より 2002 インターハイ開催記念高校生絵画公募展とオープニングセレモニーの案内受理

諸報告

・C I C O委員会 (青木正弘委員長)

地区役員・地区委員・クラブ会長幹事名簿をお持ちの方訂正をお願いします。

片岡ガバナーのメールアドレス訂正

誤 nobu-k@pyon21and.com 正 nobu-k@pyon21and.com

・雑誌委員会 (白井 豊委員長)

「ロータリーの友」B5版からA4版に変更。R I会長のページは必読してほしい。

・プログラム委員会 (角田雅宣委員長)

8月のプログラム予定

8月7日(水) 会員増強委員会フォーラム 8月14日(水) 休会

8月21日(水)は8月20日(火)に振替(納涼会)

8月28日(水) ポリオ撲滅キャンペーン

・国際奉仕委員会 (五木田利明委員長)

夏季交換学生のクラブ例会帰国あいさつの日付の変更 8月21日(水)から8月28日(水)



出席報告 (古谷栄一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
54名	42名	11名	1名	2名

出席率 83.01%

ニコニコボックス (武藤康之委員長)

本日はお世話になります 大浦地区幹事殿・斉田会計長殿

片岡ガバナー公式訪問ご苦勞様です。一年間健康に留意されご活躍ご祈念いたします 松坂会員

ガバナーようこそ 北村・田中・長塚・青木(清)・渡辺・山崎(進)・斎藤・小島 各会員

公式訪問よろしくお願ひします 松村会員

ガバナーご苦勞様です 竹村・染谷(秀) 各会員

ガバナー・地区幹事・会計長・ガバナー補佐ご苦勞様です 一年間がんばってください

熊谷・鈴木(豊) 各会員

プログラム委員長からほめられました 瀬戸会員

本年度もよろしくお願ひします 田上会員

しばらく休みが続きました 笠原会員

ライラ報告書にアップで写真が映ってしまいました 熊谷会員

娘がツウンバにお世話になるため説明を聞いてきました 染谷(正)会員

今日岩井市より初めて仕事をいただきました 染谷(昭)会員

入金計 ￥67,000

累 計 ￥336,000

会報委員会 委員長 山崎善市 副委員長 竹村菊雄 委員 砂長 治
